



Title	シンポジウム報告・研究会報告
Author(s)	
Citation	a+a 美学研究. 2024, 15
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/103394
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

研究会報告

2023年4月に大阪大学中之島芸術センターが開
設され、本センターの研究活動の一環として「社
会福祉とアート」研究会を立ち上げました。この
研究会は、社会福祉領域におけるアートの意味を
問い直して、取り組みへの市民参加の可能性をさ
ぐることを目的としています。同年11月25日(土)
にメンバーの研究発表会をおこない、夕方からは
ドキュメンタリー映画『プリズン・サークル』の一般
上映会をおこないました。

第1回 社会福祉とアート研究会

日時：11月25日(土) 11:00–20:00
場所：大阪大学中之島センター3階セミナー室
主催：大阪大学美学研究室

第1部 今に生きるラスキン

There is no wealth but life
ラスキンとモリスに見る「命」の意味
横山千晶(慶應義塾大学)

大阪ラスキンモリスセンター報告
吉田英司(studio-L)・倉沢郁子(関西外国語大学)

第2部 生きることの美学

においによって呼び覚まされる記憶とナラティブ
高齢者のための香りのアート回想法の実践
岩崎陽子(嵯峨美術短期大学)

ドキュメンタリー映画におけるケアの表象
想田和弘の『精神』シリーズを例に
東 志保(大阪大学)

スウェーデンのスロイド運動における市民参加
池山加奈子(大阪大学)

第3部 金芸のこれから

金ヶ崎芸術大学
上田假奈代さんを囲んで

第4部 映画上映会

坂上香監督『プリズン・サークル』
意見交換会

シンポジウム報告

日本デザイン学会・芸術工学会・道具学会・基礎
デザイン学会・意匠学会からなるデザイン関連学
会ネットワークは年に一度、共同でシンポジウムを
実施してきました。今回は、意匠学会を当番学会
として、ソーシャルデザインについて考える機会と
しました。

第7回 デザイン関連学会シンポジウム
ソーシャルデザイン 過去・現在・未来

2023年9月30日 13:00–17:30
オンライン開催

開催挨拶
藤田治彦|意匠学会(大阪大学名誉教授)

主旨説明
高安啓介|意匠学会(大阪大学)

Lovely Interaction Design for Sustainability
工藤芳彰|日本デザイン学会(拓殖大学)

教育・法律・チャリティー
ヴィクトリア朝の工芸デザインとソーシャル・ネットワーク
横山千晶|意匠学会(慶應義塾大学)

景観力という名のソーシャルデザイン
藤本英子|芸術工学会(京都市立芸術大学)

デジタルアートを活用した教育としてのソーシャル
デザイン
渡邊哲意|道具学会(宝塚大学)

ソーシャルデザインの方法論深化に向けて
複雑な社会関係と相互影響の視点から
水内智英|基礎デザイン学会(京都工芸繊維大)

ディスカッション
歴史|哲学|実践|教育|未来

- *12 シンシア・スミス編『世界を変えるデザイナー—ものづくりには夢がある』北村陽子訳(英治出版、二〇〇九年)。Cynthia E. Smith et al., *Design for the Other 90%* (Cooper-Hewitt, 2007).
- *13 シンシア・スミス編『世界を変えるデザイナー—スラムに学ぶ生活空間のイノベーション』北村陽子訳(英治出版、二〇一五年)。Cynthia E. Smith et al., *Design with the Other 90%: Cites* (Cooper-Hewitt, 2011).
- *14 Cynthia E. Smith, *Designing Peace* (Cooper-Hewitt, 2022).
- *15 森村進『幸福とは何か—思考実験と社会学入門』(筑摩書房、二〇一八年)。Guy Fletcher, *The Philosophy of Well-Being: An Introduction* (Routledge, 2016). Ben Bradley, *Well-Being* (Polity Press, 2015).
- *16 ロールズ『正義論』第六七節。
- *17 アンソニー・ダン、フィオナ・レイビー『スベキユラティヴ・デザイナー—問題解決から、問題提起へ—未来を思索するためにデザインがでる理由』(ユニー・エヌ・エヌ新社、二〇一五年)。Anthony Dunne & Fiona Raby, *Speculative Everything: Design, Fiction, and Social Dreaming* (The MIT Press, 2013).
- *18 高安啓介「他でもありうる未来—デザイナーの想像力によせむ」『a + a 美学研究』一四号(二〇一三年)一〇—二九頁。
— マット・マルパス『クリティカル・デザインとはなにか? 問いと物語を構築するためのデザイン理論入門』野見山桜
訳(ユニー・エヌ・エヌ新社、二〇一九年)。Matt Malpass, *Critical Design in Context: History, Theory, and Practices* (Bloomsbury, 2017).
- *20 Matt Malpass, “Criticism and Function in Critical Design Practice,” *Design Issues* 31, no.2 (Spring 2015): 59–71.
— 長谷川愛『二〇XX年の革命家になるには—スベキユラティヴ・デザイナーの授業』(BIZN新社、二〇二〇年)。
- 本論はJSPS科研費(23K11723)の助成による。